２０２６　　東北会病院

ギャンブル・債務(浪費)依存ワークショップ

（本人・家族・関係者のためのプログラム）

ギャンブル依存症は、本人はもちろん家族・関係者にとっても「ギャンブルを止めたくても中々止められない、病気とするには抵抗がある」など、多くの悩みを抱えこんでしまう特徴があります。しかし、治療すれば回復可能な病気といわれています。

このワークショップでは、ギャンブル依存症について４つの側面から依存症への理解を深め、問題の解決法があることを知っていただくよう下記のプログラムを実施します。

プログラム

①12 月　3 日（木）　「ギャンブル症～アディクションの理解とともに～」
医師　奥平 富貴子

②12 月 10 日（木）　「債務整理について」
弁護士　北島 みどり

③12 月 17 日（木）　「家族関係と心の悩み」
カウンセラー　鈴木 美奈子

④12 月 24 日（木）　「本人・家族の体験談、メッセージ」
ＧＡ（ギャンブラーズアノニマス）メンバー
全国ギャンブル依存症家族の会宮城メンバー

当日の流れ

- ○　9:00～　受付開始
- ○　9:30～10:30　講義（本人・家族：作業療法室）
- ○ 10:40～11:40　グループセラピー（本人：作業療法室、家族：集団療法室）

【参加費】　本　人：保険診療によるお支払い
※ご本人の参加には、主治医の指示箋が必要です
家族等：１１００円

感染症対策にご協力下さい

＊参加の際にはマスク着用のご協力をお願い致します。マスクはご自身で準備をお願い致します。

＊発熱や風邪症状があった場合には、治療なしで解熱かつ全ての症状消失し 72 時間以上経過、かつ症状出現翌日から８日以上経過したことを確認したのちにご来院いただくことをお願い致します。
判断に迷う場合やご不明な点があれば、下記担当者までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先：東北会病院リカバリー支援部　０２２－２３４－０４６１（金田・近江）